

法人単位事業活動計算書

(自) 平成 30年 4月 1日 (至) 平成 31年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	27,214,715	31,725,240	△4,510,525
	老人福祉事業収益	83,445,995	83,987,277	△541,282
	経常経費寄附金収益	0	50,000	△50,000
	サービス活動収益計(1)	110,660,710	115,762,517	△5,101,807
	費用			
	人件費	36,039,726	36,464,447	△424,721
	事業費	21,230,889	22,229,176	△998,287
	事務費	37,779,590	46,616,317	△8,836,727
	減価償却費	16,174,681	16,427,999	△253,318
国庫補助金等特別積立金取崩額	△8,864,035	△9,025,124	161,089	
サービス活動費用計(2)	102,360,851	112,712,815	△10,351,964	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,299,859	3,049,702	5,250,157	
サービス活動外増減の部	収益			
	その他のサービス活動外収益	168,435	177,385	△8,950
	サービス活動外収益計(4)	168,435	177,385	△8,950
	費用			
	その他のサービス活動外費用	0	45,000	△45,000
サービス活動外費用計(5)	0	45,000	△45,000	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	168,435	132,385	36,050	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,468,294	3,182,087	5,286,207	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,050,000	0	1,050,000
	特別収益計(8)	1,050,000	0	1,050,000
	費用			
固定資産売却損・処分損	0	1	△1	
特別費用計(9)	0	1	△1	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	1,050,000	△1	1,050,001	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	9,518,294	3,182,086	6,336,208	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	160,591,957	157,409,871	3,182,086
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	170,110,251	160,591,957	9,518,294
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	170,110,251	160,591,957	9,518,294